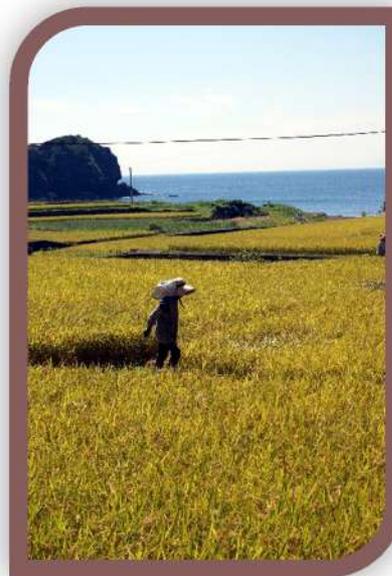


第9章. 地域資源の保存・活用を推進するための体制整備の方針

9-1. 地域計画を運営していく組織体制について

人口減少時代に突入した今日、地域コミュニティ意識の希薄化に伴う社会的な価値観の変化などもあり、地域資源の保存や継承が難しくなりつつあると感じることも多い。また、管理ができなくなった文化財の維持管理費の全てを行政が負担していくことも、長期的にみると持続できないことは明らかである。

住民が主体となり、行政と協働しながら地域資源を守り育てるための仕組みを作ることが重要であり、そのひとつの仕組みが文化観光の推進である。我が町の将来像をしっかりと見定め、集落の弱みの一部を改善すべく、地域資源を活用した6次産業化や農家民泊などの取り組みも検討し、地域資源から持続的な益を得る仕組みをつくる必要がある。それらの実現には、生産者間の連携や人と人、地域と地域のネットワーク作りが重要になってくることから、文化財担当などの単一部局ではその目的が達成できないことは容易に想像でき、より横断的な組織体制作り（図77）が重要になってくる。



地域計画は、戦略を持った地域運営のアクションプランとなり、運営組織が調整機能を発揮しながら運用されるものであるが、いずれは住民や関連民間団体から構成される中間支援組織などにその機能の一部を移管していくことも考えられる。

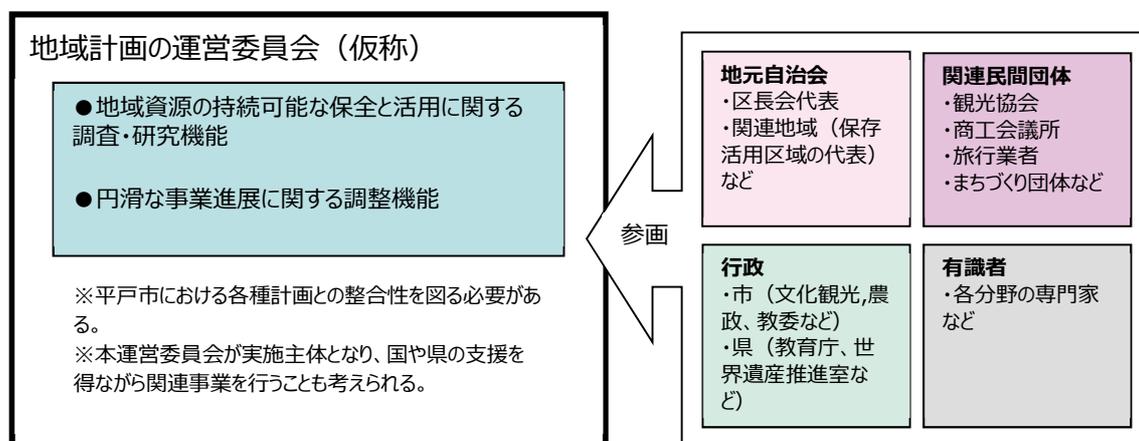


図77 地域計画を運営する組織図イメージ

現在、地域資源の保存・活用の推進を担う組織は表 32 のとおりである。

表 32 地域資源の保存・活用の体制

平戸市役所
<p>①文化財保護主管課（文化交流課文化遺産班）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務内容 文化財保護および文化振興に関すること。 ・職員 8 人（うち考古 2 人、民俗 1 人、古文書 1 人、造園 1 人） <p>②観光主管課（観光課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務内容 観光振興に関すること。 ・職員 6 人 <p>③都市計画主管課（都市計画課ふるさと景観班）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務内容 都市計画に関すること。 ・職員 2 人
関係機関（臨時・嘱託など含む）
<p>（１）公立博物館など</p> <p>①平戸市生月町博物館・島の館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務内容 館の管理運営に関すること。 ・職員 6 人（うち専門職員 1 人） ・その他 平戸市振興公社に指定管理 <p>②たびら昆虫自然園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務内容 館の管理運営に関すること。 ・職員 4 人 ・その他 平戸市振興公社に指定管理 <p>③平戸城</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務内容 館の管理運営に関すること。 ・職員 6 人（うち専門職員 1 人） ・その他 平戸市振興公社に指定管理 <p>④平戸切支丹資料館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務内容 館の管理運営に関すること。 ・職員 1 人 ・その他 平戸市振興公社に指定管理 <p>⑤平戸オランダ商館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務内容 館の管理運営に関すること。 ・職員 4 人（うち専門職員 1 人） ・その他 松浦史料博物館に指定管理 <p>（２）民間博物館</p> <p>①松浦史料博物館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務内容 館の管理運営に関すること。 ・職員 7 人（うち専門職員 1 人）
地方文化財保護審議会など
<p>①平戸市文化財審議会委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・審議事項 文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議すること。 ・委員 9 人（うち歴史 5 人、民俗 1 人、観光 1 人、植物 1 人、考古 1 人） <p>②平戸市伝統的建造物群保存地区保存審議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・審議事項 伝建地区の保存及び活用に関すること。 ・委員 12 人（うち建築 4 人、歴史 1 人、地元 7 人） <p>③平戸市文化的景観推進委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・審議事項 重要文化的景観の保全と活用に関すること。



・委員 5 人（うち土木 1 人、建築 1 人、観光 1 人、文化的景観 1 人、地域デザイン 1 人）
文化財保護指導委員
県文化財保護指導委員 ・取組内容 指定文化財などの巡視を行うこと。 ・委員 3 人（歴史 2 人、植物 1 人）※平戸の委員のみ
伝統芸能保存団体その他団体など
①平戸神楽振興会ほか 26 団体（平戸神楽やジャンガウなどの保存継承団体） ②安満の里春日講（重要文化的景観「平戸島の文化的景観」保全活用団体） ③大島村神浦町並み保存会
DMO
※平成 31 年（2019）認定申請に向けて準備中

9-2. 来訪者との協働による「地域運営」の形

地域計画では、「交流」を軸に文化観光を推進し、地域資源の保存・保全と活用を図ることとしている。文化観光とは、地域の自然環境と人との関係が創出する生活様式や生活環境、そしてその歴史的集積など、地域の文化的側面を資源とする観光のことを指し、地域資源の保存・保全による持続的な活用を通じて文化観光を継続的に展開し、来訪者との交流を促すことによって従来の周遊型観光との差別化を図り、地域の活性化に役立てる仕組みのことである。文化観光とは複合的な概念であり、特に過疎地域では来訪者の位置づけが重要になる。

新しい「旅」の形

- 周遊型の旅行 → 滞在・滞留型の旅行
- 情報社会の「旅」
- 地域を知ることの楽しさを伝える仕組み
- ガイドによる情報伝達をはじめとするガイドランスの工夫

新しい「地域資源の 保全と活用」の形

- 適正な利用を前提とし、モニタリングを組み込んだ、循環的・発展的な保存・保全
- 社会システムの活性化による主体的な保存・保全

新しい「地域運営」の形 （新しい経済循環の形）

- 来訪者（観光客）との協働による地域づくり
- 運営組織が自立できる財源の確保
- 地域の魅力を享受した来訪者からの協力

文化観光は、他地域の人々との交流がその根底にあることから、その交流性を高めるために、地域の資源性を磨くこと、来訪者に伝える術を磨くこと、そしてこれらを組み込んだ歴史文化まちづくりを来訪者と協働して進める仕組み（図 78）を構築することが必要である。

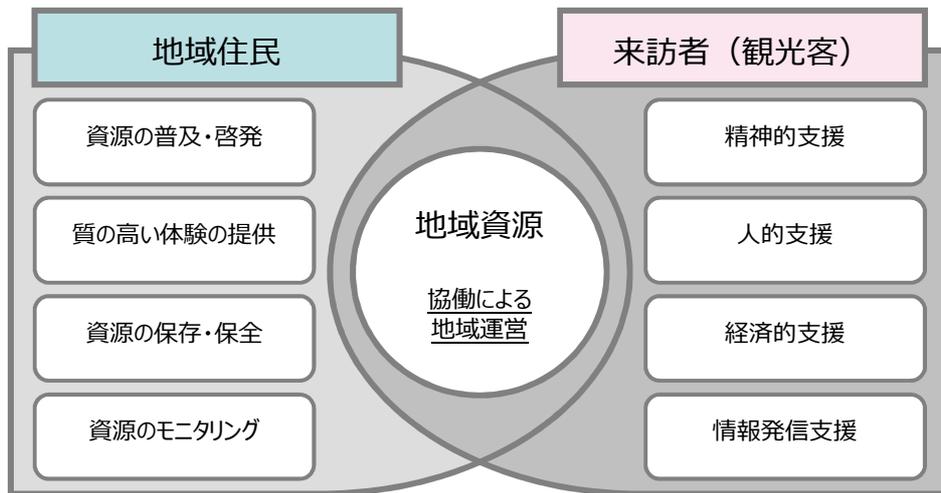


図 78 地域住民と来訪者の関連図（平戸市 2013）

9-3. 地域住民や行政、民間団体などとの連携

地域の宝である地域資源を探し、磨き、産業として興していく主体は、その地域資源を直接管理（所有）しており、また、その価値を最も良く知る地域住民や地域団体であることが望ましい。しかし、これを経済的な部分も含め持続可能な仕組みにするためには、地域資源に関与する関係 5 者が相互に利益を享受できるものでなければならない（図 79）。

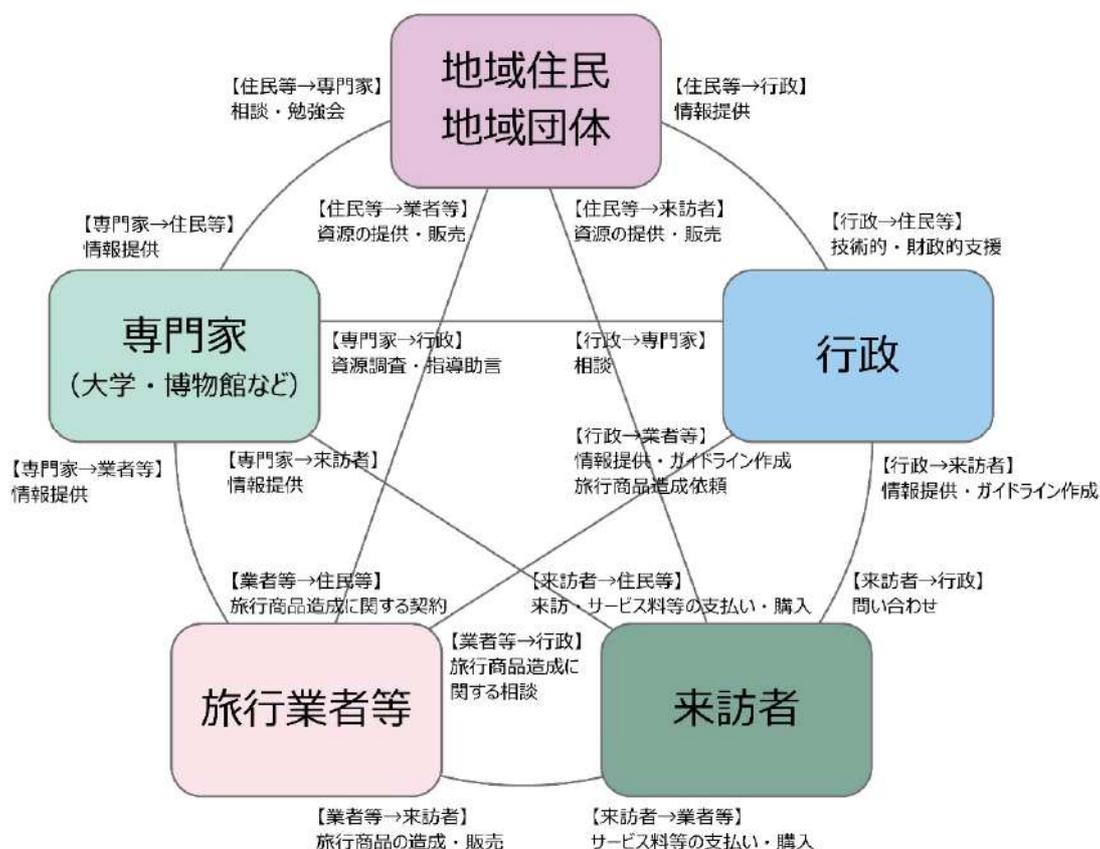


図 79 関係 5 主体の関連図（真板昭夫ほか 2010 に加筆）

（１）地域住民、地域団体（まちづくり団体、ガイド協会など）

地域資源に来訪者が持続的に触れる仕組みが文化観光であり、地域資源から永続的に益を受けるためには地域資源のマネジメントが必要になる。地域資源の普及啓発を図り、質の高い体験を提供するだけでなく、地域資源が消費（地域資源を消費し、価値を減じるような見せ方をしない。）しないようにモニタリングを通して、資源を管理していく必要がある。

（２）行政

来訪者の過度な利用による地域資源への影響を抑制するため、旅行会社や来訪者に対するガイドラインなどを策定し、情報発信を行う必要がある。また、専門家による知見を得ながら、地域住民に対し、技術的・財政的支援を行う。

（３）来訪者

来訪者は、地域資源に直接接し、様々なサービスや商品の購入などを通して地域に経済的利益をもたらす存在である。地域資源への接し方を知らないために起こる地域住民との軋轢を避けるため、受け入れ側はあらかじめガイドラインなどを作成し、来訪者へ情報提供する必要がある。

（４）旅行業者等

地域住民が磨き上げた地域資源の中から、旅行商品などを造成していく役割を担う。旅行業者と地域住民は、地域資源の捉え方（接し方）の違いから、しばし対立することもあるため、旅行商品の造成にあたっては、十分な協議による合意形成を図る必要がある。

（５）専門家（大学、博物館、コンサルなど）

様々な地域資源を発掘するだけでなく、その保全管理や活用方法などについて適切なアドバイスを行う存在である。

【参考文献】

- 1) 平戸市教育委員会（2013）『重要文化的景観 平戸島の文化的景観整備活用計画』
- 2) 文化庁文化財部伝統文化課文化財保護調整室（2013）『文化財の保護とまちづくり「歴史文化基本構想」の実現 ～歴史まちづくり法との連携～』
- 3) 真板昭夫、比田井和子、高梨洋一郎（2010）『宝探しから持続可能な地域づくりへ』

巻末資料

(1) 指定文化財一覧及び位置図

平戸市に所在する指定文化財の一覧と位置図は以下（表 33、図 80）のとおりである。地域資源一覧表は、別冊地域資源データベースに取りまとめている。

表 33 指定文化財等一覧表（平成 30 年（2018）5 月 22 日現在：区分ごとに指定年月日順）

No.	区分	種別	名称	所在
1	国指定	絵画	絹本着色仏涅槃図一通	岩の上町
2	国指定	工芸品	鑢頭大刀無銘拵付一口附大刀図一通	岩の上町
3	国指定	史跡	平戸和蘭商館跡	崎方町、大久保町
4	国指定	天然記念物	黒子島原始林	大久保町
5	国指定	天然記念物	阿値賀島	早福町
6	国指定	建造物	幸橋	岩の上町
7	国指定	無形民俗	平戸神楽	平戸市内
8	国指定	工芸品	紺糸緘肩白赤胴丸	鏡川町
9	国指定	無形民俗	平戸のジャンガラ	平戸市内
10	国指定	天然記念物	平戸礫岩の岩石地植物群落	大佐志町
11	国指定	建造物	田平天主堂	田平町
12	国指定	名勝	棲霞園及び梅ヶ谷津借楽園	岩の上町、明の川内町
13	国選定	伝統的建造物群	大島村神浦伝統的建造物群保存地区	大島村
14	国選定	文化的景観	平戸島の文化的景観	平戸市春日町ほか
15	国選択	無形民俗	大島の須古踊り	大島村
16	国選択	無形民俗	かくれキリタン習俗	生月町
17	県指定	史跡	鄭成功居宅跡	川内町
18	県指定	天然記念物	平戸市中の浦ソテツ群落	大久保町
19	県指定	史跡	コックスの甘藷畑跡	川内町
20	県指定	史跡	積徳堂跡	岩の上町
21	県指定	天然記念物	亀岡のマキ並木	岩の上町
22	県指定	県指定天然記念物	平戸古館のビロウ自生地	大久保町
23	県指定	天然記念物	平戸口のビロウ自生地	田平町
24	県指定	天然記念物	平戸のシカ	安満岳
25	県指定	史跡	中野窯跡	山中町
26	県指定	絵画	長崎日蘭貿易絵巻一巻	鏡川町
27	県指定	絵画	長崎日清貿易絵巻三巻	鏡川町
28	県指定	絵画	文珠菩薩絵像一幅	鏡川町
29	県指定	絵画	異国船絵巻一巻	鏡川町
30	県指定	絵画	原城攻囲陣営並城中図一幅	鏡川町
31	県指定	工芸品	伝八幡船の旗一流	鏡川町
32	県指定	工芸品	松浦家伝来紋入古旗二流	鏡川町
33	県指定	工芸品	松浦家伝来船幟一流	鏡川町
34	県指定	工芸品	資始具足一領	鏡川町
35	県指定	工芸品	大哉具足一領	鏡川町
36	県指定	彫刻	伝オランダ船船首飾り木像	鏡川町
37	県指定	有形民俗	捕鯨銃（附火矢・火矢抜き・早盒）一式	鏡川町

No.	区分	種別	名称	所在
38	県指定	無形民俗	大島のジャンガラ	大島村
39	県指定	史跡	里田原遺跡	田平町
40	県指定	天然記念物	志自岐神社地の宮・沖の宮社叢	野子町
41	県指定	彫刻	最教寺の懸仏	岩の上町
42	県指定	史跡	式内社志々伎神社跡	野子町
43	県指定	工芸品	最教寺の繡帳誕生仏一幅	岩の上町
44	県指定	彫刻	阿弥陀寺の木造十一面観世音菩薩坐像	野子町
45	県指定	史跡	平戸の六角井戸	鏡川町
46	県指定	工芸品	オランダ船鉄錨及び付属文書	鏡川町
47	県指定	天然記念物	平戸沖の島樹叢	紐差町
48	県指定	無形民俗	度島の盆ごうれい	度島町
49	県指定	天然記念物	海寺跡のハクモクレン	田平町
50	県指定	天然記念物	是心寺のソテツ	田平町
51	県指定	書跡・典籍	紺紙金字法華経八巻（箱つき）	岩の上町
52	県指定	有形民俗	長泉寺の鯨供養石造五重塔	前津吉町
53	県指定	彫刻	普門寺の金銅菩薩立像一体	木ヶ津町
54	県指定	建造物	雄香寺開山堂	大久保町
55	県指定	天然記念物	塩俵断崖の柱状節理	生月町
56	県指定	建造物	宝亀教会	宝亀町
57	県指定	彫刻	大聖寺の銅造大日如来坐像	鏡川町
58	県指定	歴史資料	甲子夜話（副本・写本）	鏡川町
59	県指定	歴史資料	地球儀・天球儀	鏡川町
60	県指定	考古資料	里田原遺跡出土の多鈕細文鏡	田平町
61	県指定	歴史資料	壱岐国統風土記	鏡川町
62	県指定	絵画	絹本着色松浦義像	鏡川町
63	県指定	史跡	笠松天神社古墳	田平町
64	県指定	史跡	岳崎古墳	田平町
65	県指定	無形民俗	田助ハイヤ節	田助町・大久保町
66	県指定	工芸品	田平熊野神社の懸仏	田平町
67	県指定	史跡	鯨組主益富家居宅跡	生月町
68	県指定	建造物	旧松浦家住宅（千歳閣・九阜斎・玄関）	鏡川町
69	県指定	建造物	紐差教会	紐差町
70	県指定	工芸品	松浦家伝来少年用渡来上着 2 着（青地上着・白地上着）	鏡川町
71	県指定	天然記念物	平戸戸石川のハルサザンカ	戸石川町
72	県指定	古文書	松浦文書	鏡川町
73	県指定	古文書	石志文書	鏡川町
74	県指定	古文書	伊万里文書	鏡川町
75	県指定	古文書	相知文書	鏡川町
76	県指定	古文書	吉村組捕鯨文書	生月町
77	県指定	考古資料	里田原遺跡出土の木製品	田平町
78	県指定	建造物	益富家恵比須社霊殿	生月町
79	市指定	無形民俗	荻田浮立	田平町
80	市指定	史跡	焼罪	田平町
81	市指定	史跡	里田原条理遺構	田平町

No.	区分	種別	名称	所在
82	市指定	天然記念物	塩俵 - 玄武岩柱状節理	田平町
83	市指定	史跡	富永古墳	生月町
84	市指定	史跡	井上氏墓地	生月町
85	市指定	有形民俗	永光寺梵鐘	生月町
86	市指定	史跡	殉教地・一部氏屋敷跡	生月町
87	市指定	史跡	殉教地・焼山	生月町
88	市指定	史跡	殉教地・ガスバル様	生月町
89	市指定	史跡	殉教地・千人塚	生月町
90	市指定	史跡	殉教地・ダンジク様	生月町
91	市指定	史跡	御崎浦捕鯨納屋場跡	生月町
92	市指定	史跡	天山流指南豊嶋権平的場跡	大久保町
93	市指定	史跡	富春庵跡	木引町
94	市指定	彫刻	阿弥陀寺の地藏菩薩座像	野子町
95	市指定	彫刻	阿弥陀寺の懸仏	野子町
96	市指定	天然記念物	金立神社の社叢	前津吉町
97	市指定	天然記念物	八幡神社の社叢	小田町
98	市指定	考古史料	田助古墳出土の一括遺物	大久保町
99	市指定	工芸品	不空訳「仁王護国般若波羅密多經」版木一揃（両面彫刻 37 枚）	岩の上町
100	市指定	彫刻	媽姐像及びその隨身	川内町
101	市指定	無形民俗	生月勇魚捕唄	生月町
102	市指定	史跡	普門寺（旧龍瑞寺跡）	木ヶ津町
103	市指定	史跡	城山焼窯跡	田平町
104	市指定	無形民俗	築地町のジャ踊り	築地町
105	市指定	工芸品	オランダ船錨	岩の上町
106	市指定	無形民俗	獅子の須古踊り	獅子町
107	市指定	書跡・典籍	本山神社の文書	大島村
108	市指定	書跡・典籍	大島羽差文書	大島村
109	市指定	書跡・典籍	天降神社の文書	大島村
110	市指定	工芸品	金剛院の版本仁王經	大島村
111	市指定	工芸品	金剛院の大般若經	大島村
112	市指定	工芸品	金剛院の釈迦涅槃図	大島村
113	市指定	彫刻	金剛院の釈迦誕生仏	大島村
114	市指定	彫刻	金毘羅大権現地藏菩薩坐像	大島村
115	市指定	彫刻	西福寺の阿弥陀仏如来坐像	大島村
116	市指定	有形民俗	塩吹出之図	大島村
117	市指定	有形民俗	本山神社の石鳥居	大島村
118	市指定	有形民俗	天降神社の石鳥居	大島村
119	市指定	有形民俗	天降神社の石灯籠	大島村
120	市指定	有形民俗	益富組の奉納絵馬	大島村
121	市指定	有形民俗	鯨の供養碑	大島村
122	市指定	有形民俗	篠崎組の奉納絵馬	大島村
123	市指定	史跡	殿川	大島村
124	市指定	史跡	岳下古墳跡	大島村
125	市指定	彫刻	薬師如来立像	大島村



No.	区分	種別	名称	所在
126	市指定	彫刻	阿弥陀如来立像	大島村
127	市指定	考古資料	中国宋代青磁香炉	大島村
128	市指定	有形民俗	天降神社の棟札	大島村
129	市指定	有形民俗	阿弥陀堂の半鐘と胴鼓	大島村
130	市指定	有形民俗	大根坂の六地藏	大島村
131	市指定	無形民俗	大島の流儀 西神浦流儀	大島村
132	市指定	無形民俗	大島の流儀 前平東流儀	大島村
133	市指定	無形民俗	大島の流儀 前平川畑・東流儀	大島村
134	市指定	無形民俗	大島の流儀 前平神山・西流儀	大島村
135	市指定	無形民俗	大島の流儀 西宇戸流儀	大島村
136	市指定	無形民俗	大島の流儀 大根坂流儀	大島村
137	市指定	無形民俗	大島の流儀 的山流儀	大島村
138	市指定	無形民俗	大島の六斎念仏	大島村
139	市指定	史跡	宋賀様	大島村
140	市指定	史跡	千人塚	大島村
141	市指定	史跡	朝鮮井戸	大島村
142	市指定	史跡	政務役の墓	大島村
143	市指定	史跡	大根坂支石墓	大島村
144	市指定	史跡	天道山祭祀遺跡	大島村
145	市指定	史跡	勘定場の井戸	大島村
146	市指定	史跡	鯨の浦	大島村
147	市指定	天然記念物	板の浦アコウ	大島村
148	市指定	天然記念物	天降神社の工ノキ	大島村
149	市指定	天然記念物	恵籠ソテツ	大島村
150	市指定	天然記念物	スキヤクジャク	大島村
151	市指定	書跡・典籍	真教寺の文書	大島村
152	市指定	工芸品	井元宗傳夫婦絵像	大島村
153	市指定	有形民俗	真教寺の梵鐘と半鐘	大島村
154	市指定	有形民俗	真教寺の絵像絵伝	大島村
155	市指定	有形民俗	魚の供養碑	大島村
156	市指定	彫刻	山王権現坐像	大島村
157	市指定	有形民俗	大川原の六地藏壱基	大川原町
158	市指定	史跡	旧平戸藩志白岐家武家屋敷	岩の上町
159	市指定	天然記念物	山野のサザンカ 2本	主師町
160	市指定	天然記念物	獅子のアコウ	獅子町
161	市指定	史跡	御部屋坂	大久保町
162	市指定	無形民俗	館浦須古踊行事	生月町
163	市指定	天然記念物	平戸ニドザキサクラ	戸石川町
164	市指定	有形民俗	白山神社二の鳥居	生月町
165	市指定	有形民俗	鯨恵比寿像	生月町
166	市指定	有形民俗	住吉神社鳥居	生月町
167	市指定	史跡	古賀江網干場跡	生月町
168	市指定	建造物	光明寺の経堂・鐘堂・山門	鏡川町
169	市指定	考古資料	里田原遺跡出土遺物	田平町
170	市指定	天然記念物	慈眼桜	木ヶ津町

No.	区分	種別	名称	所在
171	市指定	天然記念物	沖禎介宅跡の大イヌマキ	鏡川町
172	市指定	史跡	ウシワキの森	大石脇町
173	市指定	史跡	鄭成功関連史跡	川内町
174	市指定	天然記念物	田平町本山のノダフジ	田平町
175	市指定	歴史資料	戸石川毛槍文書	戸石川町
176	市指定	有形民俗	志自岐神社沖の宮 薩摩塔及び宋風獅子	野子町
177	国登録	建造物	大曲家住宅主屋	岩の上町
178	国登録	建造物	大曲家住宅石段及び石垣	岩の上町
179	国登録	建造物	大曲公家住宅主屋	岩の上町
180	国登録	建造物	大曲公家住宅石段及び石垣	岩の上町
181	国登録	建造物	内野家住宅主屋	岩の上町
182	国登録	建造物	内野家住宅煉瓦塀	岩の上町
183	国登録	建造物	内野家住宅門及び塀	岩の上町
184	国登録	建造物	内野家住宅石段	岩の上町
185	国登録	建造物	益富家住宅主屋	生月町
186	国登録	建造物	益富家住宅座敷	生月町
187	国登録	建造物	益富家住宅御成門	生月町
188	国登録	建造物	梅ヶ谷津偕楽園主屋	明の川内町
189	国登録	建造物	梅ヶ谷津偕楽園石塀及び石段	明の川内町
190	国登録	建造物	梅ヶ谷津偕楽園石垣	明の川内町
191	国登録	建造物	梅ヶ谷津偕楽園稻荷社	明の川内町
192	国登録	建造物	「松浦史料博物館(旧松浦詮邸)」閑雲亭	田平町
193	国登録	建造物	「松浦史料博物館(旧松浦詮邸)」閑雲亭待合	田平町
194	国登録	建造物	鮎川家住宅母屋	田平町
195	国登録	建造物	鮎川家住宅石垣及び石段	田平町
196	国登録	建造物	亀岡神社本殿	岩の上町
197	国登録	建造物	亀岡神社幣殿及び登廊	岩の上町
198	国登録	建造物	亀岡神社拜殿	岩の上町
199	国登録	建造物	亀岡神社神楽殿	岩の上町
200	国登録	建造物	永山家住宅主屋	田助町
201	国登録	建造物	永山家住宅隠居屋	田助町
202	国登録	建造物	松浦家住宅主屋	鏡川町
203	国登録	建造物	松浦家住宅御祠堂	鏡川町
204	国登録	建造物	金剛庫	鏡川町
205	国登録	建造物	仙禽庫	鏡川町
206	国登録	建造物	旧角屋主屋	田助町
207	市認定	史跡	大久保馬場	大久保町
208	市認定	史跡	伝小麦様遥拝所	大久保町
209	市認定	史跡	古田村本陣跡	津吉町
210	市認定	史跡	亀石様	宝亀町
211	市認定	史跡	がわっぱ様	水垂町
212	市認定	史跡	真教寺下の井戸	大島村
213	市認定	天然記念物	浦の町の大ソテツ	浦の町
214	市認定	有形文化財	日蘭親交記念碑	大久保町
215	市認定	有形文化財	英国商館遺跡之碑	岩の上町

(2) 既往研究等

これまで文化財部局が発行した文化財の類型ごとの調査報告書や市史関係書籍のほか、研究者などが発表してきた論文や書籍などが存在しており、それらの調査成果を学際的にとらえ、価値を再編することで、これまで文化財として取り扱うことが難しかった地域資源についても評価が可能になると思われる。参考として、以下にその一部を示す。

①市史・郷土史関係

- 志々伎村 (1926) 『志々伎村郷土史』
- 中野村 (1926) 『中野郷土史 一』
- 中野村 (1926) 『中野郷土史 二』
- 中野村 (1926) 『中野郷土史 三』
- 平戸村 (1926) 『平戸村郷土史 上』
- 平戸村 (1926) 『平戸村郷土史 中』
- 平戸村 (1926) 『平戸村郷土史 下』
- 獅子村 (1926) 『獅子村郷土史』
- 平戸市役所 (1967) 『平戸市史』
- 田平町開発調整課 (1974) 『町制 20 周年記念 田平町今昔写真集』
- 平戸市史編さん委員会 (1995) 『平戸市史 自然・考古編』
- 平戸市史編さん委員会 (1998) 『平戸市史 民俗編』
- 平戸市史編さん委員会 (1998) 『平戸市史 古写真編』
- 平戸市史編さん委員会 (2004) 『平戸市史 海外史料編Ⅰ』
- 平戸市史編さん委員会 (2000) 『平戸市史 海外史料編Ⅱ』
- 平戸市史編さん委員会 (1998) 『平戸市史 海外史料編Ⅲ』
- 平戸市史編さん委員会 (2001) 『平戸市史 絵図編 絵図にみる平戸』
- 平戸市史編さん委員会 (2001) 『平戸市史 歴史史料編Ⅰ』
- 平戸市史編さん委員会 (2005) 『平戸市史 通史編』
- 生月町教委 (1997) 『生月町史』
- 田平町教委 (1993) 『田平町郷土史』
- 大島村教委 (1989) 『大島村郷土史』

②市文化財部局が発行した調査報告書関係

A. 平戸市の文化財シリーズ

- 平戸市教委 (1975) 『平戸市の文化財』
- 平戸市教委 (1975) 『平戸市の文化財 (2)』
- 平戸市教委 (1975) 『史跡平戸和蘭商館跡石垣補修復元工事報告書』
- 平戸市教委 (1976) 『平戸市文化財調査報告書』
- 平戸市教委 (1976) 『民俗資料緊急調査報告』
- 平戸市教委 (1976) 『壺陽録』
- 平戸市教委 (1976) 『文化財調査事業報告書』
- 平戸市教委 (1977) 『長崎県平戸市度島湯牟田中山遺跡』
- 平戸市教委 (1977) 『長崎県平戸市志々伎小田遺跡』



- 平戸市教委（1978）『中山遺跡の研究（1）〈遺物篇1〉』
- 平戸市教委（1978）『平戸市文化財発掘調査報告書』
- 平戸市教委（1978）『中山遺跡の研究Ⅰ』
- 平戸市教委（1978）『金柑茶屋第2遺跡』
- 平戸市教委（1980）『西海鯨鯨記』
- 平戸市教委（1980）『度島の盆ごうれい』
- 平戸市教委（1981）『平戸島西海岸の民俗』
- 平戸市教委（1982）『上大垣遺跡』
- 平戸市教委（1983）『築地町のジャ踊り』
- 平戸市教委（1983）『獅子の須古踊り』
- 平戸市教委（1983）『文化財調査事業報告』
- 平戸市教委（1985）『堤西牟田遺跡』
- 平戸市教委（1985）『堤西牟田遺跡Ⅱ』
- 平戸市教委（1985）『西中山遺跡・堤西牟田遺跡（Ⅱ）・亀岡城跡緊急発掘調査報告書』
- 平戸市教委（1986）『津吉遺跡群発掘調査報告書』
- 平戸市教委（1987）『金石文等文化財調査報告書』
- 平戸市教委（1988）『平戸市内キリシタン遺跡詳細分布調査報告書』
- 平戸市教委（1988）『平戸和蘭商館跡』
- 平戸市教委（1988）『史跡平戸和蘭商館跡保存管理計画策定書』
- 平戸市教委（1989）『牟田の原遺跡』
- 平戸市教委（1989）『崎瀬遺跡』
- 平戸市教委（1989）『史跡平戸和蘭商館跡Ⅱ』
- 平戸市教委（1990）『大戸遺跡』
- 平戸市教委（1990）『大戸遺跡Ⅱ・牟田の原遺跡Ⅱ・津吉遺跡群Ⅱ・平戸城Ⅱ』
- 平戸市教委（1991）『中の原遺跡・前田遺跡・火除遺跡・神の池遺跡B地点・櫛神山遺跡』
- 平戸市教委（1991）『櫛神山遺跡Ⅱ』
- 平戸市教委（1992）『平戸和蘭商館跡の発掘Ⅲ・鄭成功居宅跡の発掘』
- 平戸市教委（1993）『平戸和蘭商館跡の発掘Ⅳ・馬込遺跡の発掘Ⅰ・坊主畑第3遺跡の発掘』
- 平戸市教委（1993）『馬込遺跡の発掘Ⅱ』
- 平戸市教委（1994）『中の原遺跡Ⅱ』
- 平戸市教委（1994）『中野窯跡の発掘・平戸和蘭商館跡の発掘Ⅴ・馬込遺跡の発掘Ⅲ』
- 平戸市教委（1995）『川内紅毛キリシタン関連遺跡 湯牟田遺跡Ⅰ』
- 平戸市教委（1996）『平戸和蘭商館跡Ⅵ・大浜遺跡・浦小川遺跡』
- 平戸市教委（1997）『馬込遺跡の発掘調査Ⅳ』
- 平戸市教委（1997）『崎瀬遺跡発掘調査Ⅲ 辻遺跡発掘調査』
- 平戸市教委（1998）『草積遺跡・下大久保遺跡・下中野第1遺跡・西中山遺跡』
- 平戸市教委（1999）『平戸城跡・牟田遺跡・辻第3遺跡・西中山遺跡・御館跡』
- 平戸市教委（1999）『史跡平戸和蘭商館跡の発掘調査Ⅶ』
- 平戸市教委（2000）『下大垣遺跡・天神下第2遺跡・入口遺跡・菅牟田遺跡・根獅子遺跡（1）・根獅子遺跡（2）・大野第1遺跡・辻第1遺跡』
- 平戸市教委（2000）『根獅子遺跡跡 大野第一遺跡 下大垣遺跡 辻第一遺跡 天神下第一遺跡 入口遺跡 菅牟田遺跡』

- 平戸市教委（2000）『市内遺跡確認調査報告書』
 平戸市教委（2001）『市内遺跡確認調査報告書』
 平戸市教委（2001）『西中山遺跡』
 平戸市教委（2002）『市内遺跡確認調査報告書』
 平戸市教委（2002）『平戸和蘭商館跡Ⅷ』
 平戸市教委（2003）『市内遺跡確認調査報告書』
 平戸市教委（2003）『市内遺跡確認調査報告書』平戸市教委（2004）『市内遺跡確認調査報告書』
 平戸市教委（2004）『平戸礫岩の岩石地植物群落』
 平戸市教委（2004）『光明寺経堂修理工事報告書』
 平戸市教委（2005）『市内遺跡確認調査報告書Ⅳ』
 平戸市教委（2005）『史跡平戸和蘭商館跡の発掘調査Ⅸ』
 平戸市教委（2006）『市内遺跡発掘調査報告書Ⅴ』
 平戸市教委（2006）『史跡平戸和蘭商館跡発掘調査Ⅹ』
 平戸市教委（2007）『市内遺跡確認調査報告書Ⅵ』
 平戸市教委（2007）『的山大島神浦平戸市大島村神浦伝統的建造物群保存対策調査報告』
 平戸市教委（2007）『平戸和蘭商館跡ⅩⅠ』
 平戸市教委（2007）『市内遺跡確認調査報告書Ⅶ』
 平戸市教委（2009）『市内遺跡確認調査報告書Ⅷ』
 平戸市教委（2009）『史跡平戸和蘭商館跡の発掘調査ⅩⅡ』
 平戸市教委（2010）『市内遺跡確認調査報告書Ⅸ』
 平戸市教委（2010）『史跡平戸和蘭商館跡の発掘調査ⅩⅢ』
 平戸市教委（2011）『市内遺跡確認調査報告書Ⅹ』
 平戸市教委（2012）『市内遺跡確認調査報告書ⅩⅠ』
 平戸市教委（2013）『市内遺跡確認調査報告書ⅩⅡ』
 平戸市（2014）『市内遺跡確認調査報告書ⅩⅢ』
 平戸市（2015）『市内遺跡確認調査報告書ⅩⅣ』
 平戸市（2016）『市内遺跡確認調査報告書ⅩⅤ』

B. 旧生月町、田平町、大島村の文化財報告書関係

- 生月町教委（1984）『潮見崎遺跡調査報告書』
 田平町教委（1982）『中野ノ辻遺跡・里田原遺跡』
 田平町教委（1985）『里田原遺跡』
 田平町教委（1988）『里田原』
 田平町教委（1989）『笠松天神社古墳』
 田平町教委（1992）『里田原遺跡』
 田平町教委（1992）『中野ノ辻遺跡』
 田平町教委（1996）『里田原遺跡』
 田平町教委（2001）『里田原遺跡』
 田平町教委（2003）『里田原遺跡』
 大島村教委（1975）『大島の須古踊』
 大島村教委（1986）『大島村の文化財』
 大島村教委（1987）『郷土史講座年表』

- 大島村教委（1989）『100周年100祭り』
大島村教委（1991）『大島村の石造物』
大島村教委（1992）『大根坂遺跡』
大島村教委（1992）『切支丹宗門御改連判帳』
大島村教委（1993）『神社帳』
大島村教委（1994）『西海・大島近海捕鯨年表他』
大島村教委（1995）『大嶋・明暦二年方帳・畑方帳抜書嘉永四年庄屋御調永代記録』
大島村教委（1997）『木曾氏・井元氏の系譜(参考)』
大島村教委（1998）『「大島村の主な溜池調査について」他』
大島村教委（2000）『長畑馬場遺跡』

C. 平戸紀要

- 平戸市（2012）『平戸紀要第1号 春日集落の信仰場所と空間構造ほか』
平戸市（2014）『平戸紀要第2号 外国人墓地発掘調査ほか』
平戸市（2015）『平戸紀要第3号 大陸との接点 平戸の自然誌』
平戸市（2016）『平戸紀要第4号 平戸遺産』
平戸市（2017）『平戸紀要第5号 根獅子遺跡特集』

D. 平戸市史研究・平戸歴史文庫

- 平戸市史編さん委員会（1995）『平戸市史研究第1号 平戸オランダ商館の対日貿易と商館建造物』
平戸市史編さん委員会（1999）『平戸市史研究第2号 平戸調査研究報告集』
平戸市史編さん委員会（1997）『平戸市史研究第3号 平戸英国商館と遺跡碑の建立ほか』
平戸市史編さん委員会（1998）『平戸市史研究第4号 日蘭400周年と海洋クラスター都市構想ほか』
平戸市史編さん委員会（2000）『平戸市史研究第5号 日蘭交流400周年記念特集号』
平戸市史編さん委員会（2000）『平戸市史研究第6号 日蘭交流400周年記念特集号』
平戸市史編さん委員会（2002）『平戸市史研究第7号 平戸オランダ商館の復元ほか』
平戸市史編さん委員会（2003）『平戸市史研究第8号 平戸オランダ堀ほか』
平戸市史編さん委員会（2004）『平戸市史研究第9号 入口遺跡特集』
平戸市史編さん委員会（2004）『平戸市史研究第10号 市町村合併の変遷特集』
平戸市史編さん委員会（1997）『平戸歴史文庫1 大航海時代の冒険者たち』
平戸市史編さん委員会（1999）『平戸歴史文庫2 蘭英商館と平戸藩』
平戸市史編さん委員会（2001）『平戸歴史文庫3 平戸はじめて物語』
平戸市史編さん委員会（2003）『平戸歴史文庫4 平戸ふるさと物語』
平戸市史編さん委員会（2005）『平戸歴史文庫5 まんが平戸の海外交流史』

E. 文化的景観関係

- 平戸市教委（2009）『平戸島と生月島の文化的景観保存調査報告書』
平戸市教委（2009）『平戸島の文化的景観保存計画書』
平戸市教委（2013）『平戸島の文化的景観整備活用計画』
文化的景観推進会議委員・大森洋子（2015）『平戸市飯良集落景観調査報告書』

F. 史跡・名勝関係

- 平戸市教委（1988）『史跡平戸和蘭商館跡保存管理計画策定書』

- 平戸市・平戸市教委（1998）『平戸オランダ商館の復元とまちづくり』
 平戸市（2016）『名勝榎園及び梅ヶ谷津偕楽園保存管理計画策定書』
 平戸市（2017）『平戸藩主の庭園に佇む石造物群 写真&実測図』

G. その他

- 崎瀬遺跡調査会（1990）『崎瀬遺跡Ⅱ』
 山口古墳調査会（1993）『山口古墳』
 湯牟田遺跡調査会（1995）『湯牟田遺跡Ⅱ』
 海外交流史研究会（2005）『海外との交わり・平戸 旧石器時代から現代まで』
 東京大学先端科学技術研究センター都市保全システム分野・井上典子（2013）『平戸島西海岸地区の景観保全に関する研究』

③その他

A. 報告書・書籍など

- 京都大学文学部国史研究室編（1951）『平戸松浦家資料』
 京都大学平戸学術調査団（1951）『平戸学術調査報告』
 矢動丸廣（1954）『平戸史話』
 田北耕也（1954）『昭和時代の潜伏キリシタン』
 古野清人（1956）『生月のキリシタン部落』
 片岡弥吉（1967）『かくれキリシタン』
 長崎県教委（1965）『民俗資料調査報告書』
 長崎県教委（1972）『長崎県の民家』
 長崎県教委（1975）『里田原遺跡』
 長崎県教委（1976）『長崎県文化財調査報告書第 29 集 長崎県のカトリック教会』
 長崎県教委（1977）『長崎県の民俗芸能・民謡』
 長崎県教委（1978）『長崎県文化財調査報告書第 40 集 平戸・上五島地区の文化財』
 長崎県教委（1979）『日蘭関係資料』
 長崎県教委（1980）『キリシタン関係資料』
 長崎県教委（1985）『長崎県の農具調査』
 長崎県教委（1985）『長崎県の近世寺社』
 長崎県教委（1991）『長崎県の天然記念物実態調査報告書』
 長崎県教委（1992）『長崎県古墳詳細分布調査報告書』
 長崎県教委（1992）『大陸渡来文物緊急調査報告書』
 長崎県教委（1998）『長崎県の近代化遺産』
 長崎県教委（1999）『長崎県文化財調査報告書第 153 集 長崎県のカクレキリシタン』
 長崎県教委（2000）『長崎街道』
 長崎県教委（2002）『長崎県の祭り』
 長崎県教委（2004）『長崎県の近代和風建築』
 長崎県（2008）『長崎県世界遺産「構成資産基礎調査」』
 長崎県（2013）『長崎県内の多様な集落が形成する文化的景観保存調査報告書』
 関西学院大学地理研究会（1982）『度島』
 山田千香子・吉居秀樹（2011）『平戸・西海学 長崎県北の歴史と文化』



平成 31 年（2018） 3 月

「港市平戸」の歴史文化まちづくり

平戸市文化財保存活用地域計画

発行 平戸市

〒859-5192 長崎県平戸市岩の上町 1 5 0 8 番地 3

事務局 平戸市文化観光商工部文化交流課

